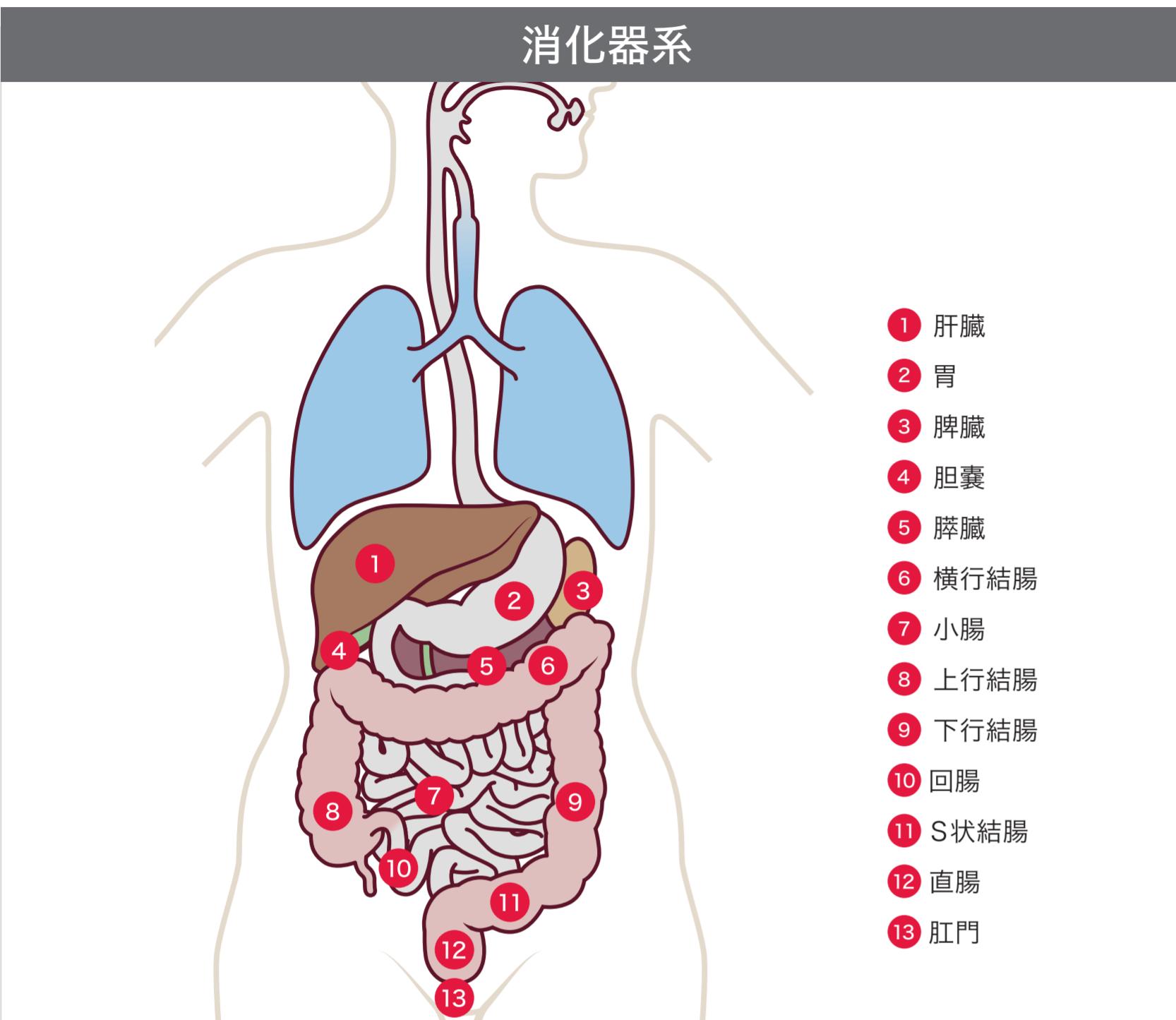


人工肛門造設術 – 解剖学と術式



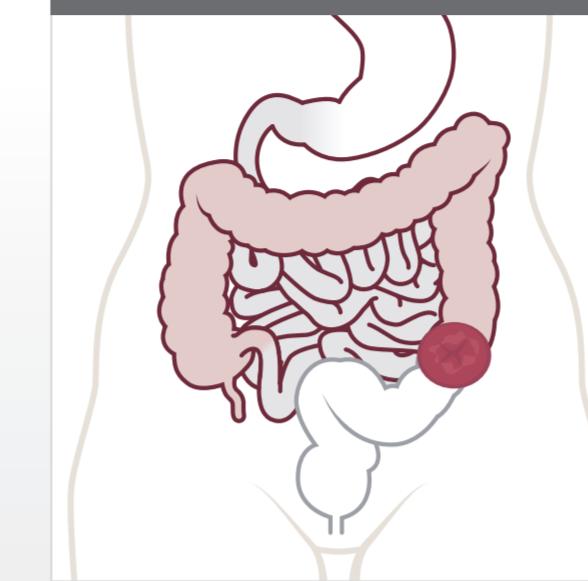
消化管用ストーマ装具例

医師や皮膚・排泄ケア認定看護師による定期的なフォローアップをお勧めします。
使用する前に、使用目的、禁忌、警告、注意事項、および指示に関する情報について、使用説明書を必ずお読みください。
Hollister、Hollisterロゴ、モデルマフレックス、ニューメージ、および
「健康な肌から、よりよい毎日を支える」は、ホリスターの商標です。
すべての製品にCEマークが付いているわけではありません。
©2021 Hollister Incorporated.



人工肛門造設を伴う手術

ストーマ(人工肛門)造設術



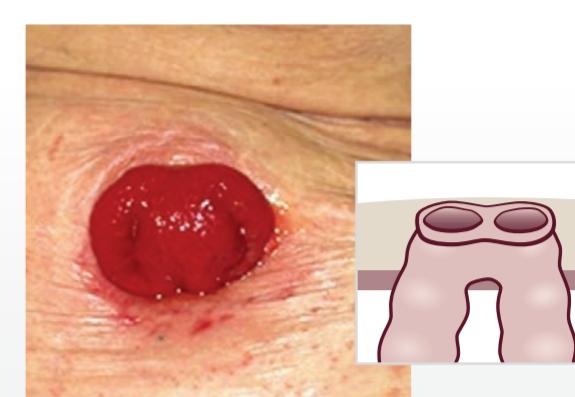
人工肛門とは、大腸を切除することです。
(大腸)を、腹部(通常は左側)の
開口部から迂回させます。
この開口部はストーマと呼ばれます。

単孔式ストーマ造設術



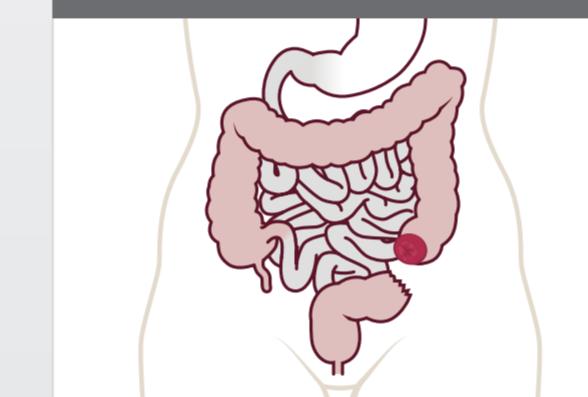
単孔式ストーマは、一般的に永久的なものです。
端部人工肛門には開口部が1つしかありません。

ループ式ストーマ造設術



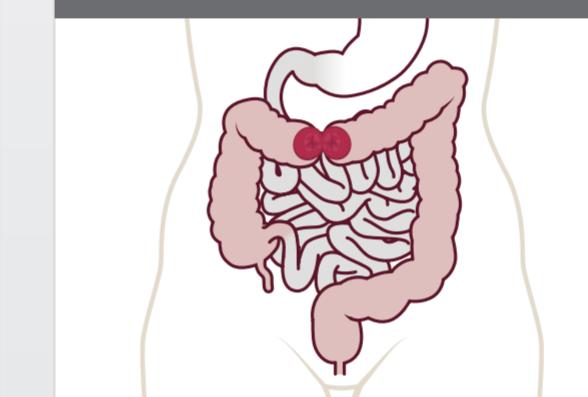
ループ式ストーマは一般的に一時的なもので、
後で不要になったら元に戻すことができます。
ループコロストミーには2つの開口部があります。

ハルトマン術



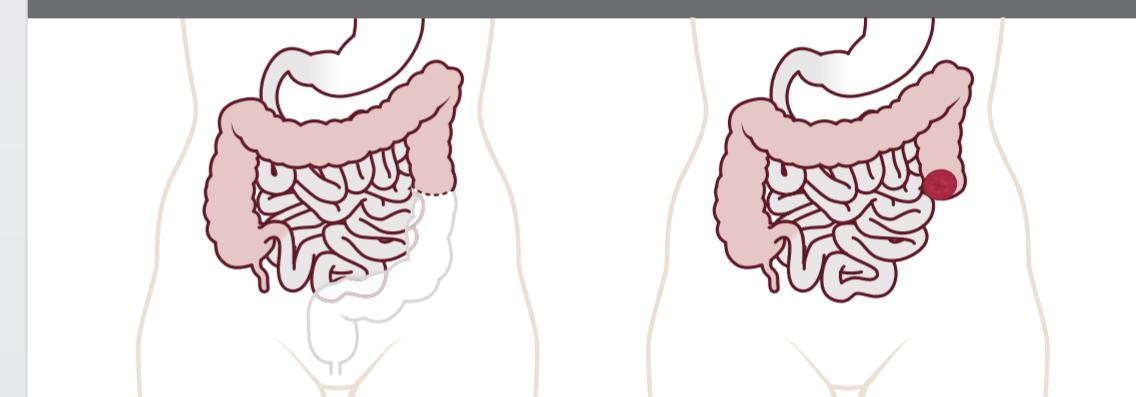
ハルトマン手術とは、直腸S状結腸を切除し、肛門断端を閉鎖して一時的な永久人工肛門を形成する方法です。
一般的には、大腸がんや憩室炎などの炎症の治療に用いられます。

横行結腸ストーマ造設術



横行結腸ストーマは、腹部の上部、体の中心または右側に向かって造設されます。炎症、感染、病気、または新たに手術した大腸の部分を便が通過するのを防ぐために造設されます。このタイプの人工肛門は、通常一時的に造設されます。

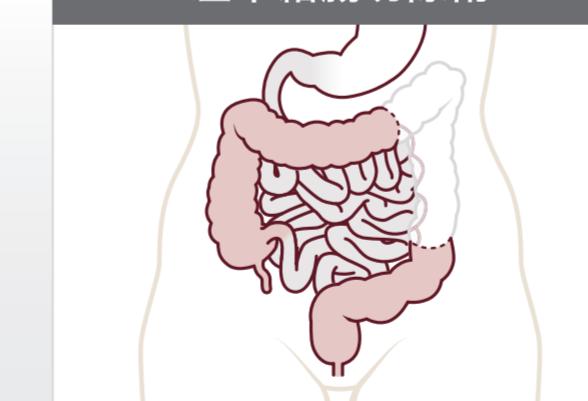
腹会陰式直腸切断術(APR/APE)



APR/APEでは、腹部と会陰部を切開し、
肛門、直腸、S状結腸の一部と関連する(局所)リンパ節を切除します。
残ったS状結腸は人工肛門として永久造設されます。

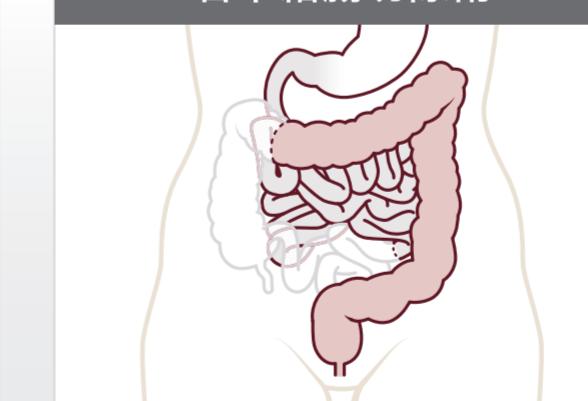
人工肛門造設の可能性がある／ない手術

左半結腸切除術



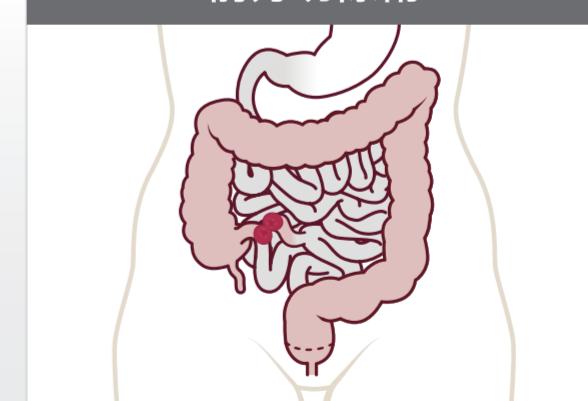
左半結腸切除術では、結腸の左側を切除し、
結腸の残りの部分をくっつけます。

右半結腸切除術



右半結腸切除術では、結腸の右側を切除し、
残りの部分に小腸をくっつけます。

前方切除術



前方切除は、直腸の一部または全部を切除する
手術方法です。
一般に肛門括約筋は温存されます。
ストーマ形成は通常一時的なものです。